

法人（事業所）理念	わたしたちシーズは、お子さんとご家族のウェルビーイングをめざし、お子さんの心身の発達支援と親子の愛着形成をテーマに支援活動をしています。将来、地域で自分らしく豊かで幸せな生活を送るために、子ども時代に「心の健康」を損なわないようにサポートします。						
支援方針	公認心理師・特別支援教育士などにより、個々のニーズに適した発達アセスメント（MEPA-RⅡ,WISCⅣ,K-ABC Ⅱなど）を実施するとともに、可能なかぎり、お子さんの願いややりたいことを実現していく「シーズスタイルの支援」により、「心の健康」を大切にし、楽しみながら「身体」・「脳」・「情緒（気持ちのコントロール）」・「社会性」の発達を促進します。お子さんに最適なプログラムの提供により、「自律」に向けた「生きる力」を育みます。小学校・中学校への適応を目指し、環境調整などのために支援会議への参加を行います。同時に親御さんやご兄弟のためのレスバイトはもとより、ペアレントトレーニングや同朋支援など、ご家族への支援も提供します。						
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 要相談	
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントにより、日常生活スキルの評価、やりたいこと・好きなこと・得意なことの把握を行い、ニーズにそった個別支援計画に基づいた療育を提供いたします。 手足・体幹・感覚の発達、ライフスキルの獲得と向上を促します。 室外活動を提供することにより、健康増進・運動機能向上を目指します。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントに基づいて、発達特性や感覚過敏などに配慮した環境作りと支援を行います。 ムーブメント療育、静的弛緩誘導法、障害者スポーツなどの知見を柔軟に取り入れ、身体を動かす活動の中で楽しみながら感覚・運動機能の発達を促すことを重視します。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 発達検査を中心としたアセスメントからお子さんの認知特性を客観的に理解し、特性に合った支援プログラムを組み、実施していきます。 応用行動分析に基づき、お子さんの行動を「逃避」「注目」「要求」「感覚」などの機能なのか分析し、行動の前後の環境調整を行うことで問題行動を減らし、好ましい行動を増やしていく支援プログラムを実施し、定期的にPDCAサイクルによる振り返りをしながら支援します。 必要に応じて、ACAT(自閉スペクトラム症に対する認知行動療法)の手法により、心理教育プログラムを実施し、社会的・心理的不適応が解消するように支援します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション成立に不可欠な「伝えたいこと」・「伝えたい人」の2つを保証し、お子さんの伝えたいという気持ちの芽生えを大切にするために共感的な対応による支援を目指します。 コミュニケーション手段を「言葉」に限定せず、絵カード、表情、タブレット利用など、自分の思いを表出しやすい方法を取り入れます。 遊びの中に、コミュニケーションのベースとなるジョイント・アテンションや「こころの理論」の発達を促す活動を取り入れていきます。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> お子さんが興味をもっている活動を他者と協働して行い、楽しかったという経験を増やしていくことで、人間関係にまつわるよいイメージを形成し、基本的信頼感・自己肯定感・社会性を育てます。 活動は、最初はマンツーマンや少人数からスタートし、お子さんの許容量を超えない範囲で一緒に活動する人数を増やしていきます。 自分以外の人と生活することの楽しさを体験できるように支援します。 					
	家族支援	保護者支援：相談（療育相談、教育相談、カウンセリング）・親の会・ペアレントトレーニング・学習会 兄弟支援：相談（カウンセリング、グループワークなど）	移行支援	学校、関係機関との連携。受験・入試のための学習支援・特別支援教育。 進路選択のためのアセスメント、SSTなどの実施。			
地域支援・地域連携		自立支援協議会の各部会や子どもに関する地域の協議会等に積極的に参加するとともに、活動の中でカフェを開催したり、地域の方々と協働したり、地域のイベントに参加したり、地域と共に共生社会の実現に向けて連携します。	職員の質の向上	毎月、テーマに合わせた研修を法人内で実施するとともに、適宜、外部の研修にも積極的に参加する機会をもうけ、資質の向上に努めます。職員連絡会を実施し支援の方向性を確認しながら相互理解を深めます。			
主な行事等		長期休、土曜日にはイベントやデイキャンプ、マルシェなどを実施し、豊かな体験を数多くしてもらえるように工夫していきます。 趣味が同じ仲間（トミカ、鉄道、ボードゲーム、アクセサリー、お菓子づくりなど）で集まるクラブ活動（ネスティング）を行います。					